

大項目3	3	目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	自治体名	群馬県沼田市
大項目1	1	施策3-1 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援	検証年度	令和7年度
大項目②	②	小児科医や産婦人科医の確保と安定した周産期医療・小児医療の提供	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■群馬県保健医療計画と整合性を図り、周辺市町村と連携して小児の緊急医療体制の整備を推進する。 ■周産期医療と小児医療の安定した提供を図る。
----	---

アクションプログラム	小児科医や産婦人科医の確保に向けた国や県、関係機関に対する働きかけ、沼田利根医師会と連携し、休日夜間診療所における小児医療体制の維持
------------	--

重要業績 評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	病床数の確保：平成30年度病床機能報告数 1, 0 0 7 床の維持	年次目標	年	1,007	床	1,007	1,007	1,007	1,007	1,007	889

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	なし（健康課）	小児科医・産婦人科医の確保について、群馬県予算に関する要望を群馬県市長会を通じて提出した。また、北毛地区における小児・周産期医療の確保に関し、北毛圏域周産期・小児救急等医療提供体制確保に関する検討会議に参加し協議を継続している。	

大項目3	3	目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	自治体名	群馬県沼田市
大項目1	1	施策3-1 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援	検証年度	令和7年度
大項目③	③	妊娠・出産・子育て情報交換の場・仕組みづくり	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■妊娠・出産・子育てにかかる同世代の情報交換ができる拠点を継続するとともに、ソーシャルネットワークを活用した情報交換の仕組みを構築する。 ■拠点での妊娠・出産・子育てに関する勉強会やワークショップ等の企画など、ソフト面での支援充実に努める。
----	--

アクションプログラム	情報交換拠点の継続、ソフト施策の充実
------------	--------------------

重要業績評価指標（KPI）	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	情報交換拠点の継続	年次目標		3	力所	3	3	3	3	3	3

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	地域子育て支援拠点事業（子ども課）	親子が気軽に訪れ、交流や相談ができる場所として「地域子育て支援拠点」を継続し、地域における子育て支援体制を確保することにより、子育て家庭の不安や孤立感の軽減に努めた。	

大項目3	3	目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	自治体名	群馬県沼田市
大項目1	1	施策3-1 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援	検証年度	令和7年度
大項目④	④	不妊治療、不育症治療の助成	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■子どもを望む夫婦が、安心して子どもを産み育てられるよう、不妊症治療、不育症治療の費用助成を行い、経済的負担の軽減を図る。
----	---

アクションプログラム	市民への情報発信、関連医療機関への周知・連携
------------	------------------------

重要業績 評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	不妊治療費助成申請数	年次目標	年	40	件	30	29	35	35	30	19
	不育症治療費助成申請数	年次目標	年	2	件	0	0	1	0	2	1

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	不妊治療費助成事業及び不育症治療費助成事業（健康課）	県内不妊治療等を実施している主な産婦人科医院へ不妊治療費助成事業及び不育症治療費助成事業の周知を図った。また、ホームページや広報誌等により市民への事業周知に努めた。	

大項目3	3	目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	自治体名	群馬県沼田市
大項目1	1	施策3-1 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援	検証年度	令和7年度
大項目⑤	⑤	子どもの遊び場の充実（公園の改修・整備）	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■子どもたちの遊び場の充実を図るため、市内各地区の公園改修・整備を推進する。
----	--

アクションプログラム	公園改修・整備、遊具の充実
------------	---------------

重要業績評価指標（KPI）	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	都市公園における遊具施設の更新数	到達目標	延べ	43	施設	12	26	37	37	37	38

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	都市公園長寿命化対策事業（都市計画課）	公園施設長寿命化計画に基づき、土塔原ふれあい広場内の便益施設を更新し公園利用者の安全・安心を確保した。	

大項目3	3	目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	自治体名	群馬県沼田市
大項目1	1	施策3-1 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援	検証年度	令和7年度
大項目⑥	⑥	子育て世代包括支援センターの充実	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠期から切れ目のない支援により、安心して子育てができる環境づくりに努める。 ■妊娠期の相談から出産後のケアまで、心身のケア・サポート事業の充実を図る。また、そのための人材育成を図り、適正な配置を維持する。
----	--

アクションプログラム	妊娠届時の専門職による全数面談、要支援児童への支援プラン（療養支援、家庭支援プラン）作成、養育支援訪問事業の実施、産後の家事援助事業の検討
------------	---

重要業績評価指標（KPI）	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	子育て世代包括支援センター利用者数	到達目標	延べ	650	人	508	992	1,570	2,045	2,505	2,987

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	母子保健相談指導事業（健康課）	妊娠、出産、子育てまでの切れ目のない支援を行うためテラス内に設置した子育て世代包括支援センターで相談業務を行うとともに、妊娠8か月以降の電話による体調確認や面談を実施した。また、ベビーマッサージ教室、産婦健診費用助成、産後ケア利用者負担割合の軽減等により支援内容の充実を図った。	
	子育てコンシェルジュ事業（子ども課）	母子保健相談支援事業と連携した相談・支援の充実に努めた。	

大項目3	3	目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	自治体名	群馬県沼田市
大項目1	1	施策3-1 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援	検証年度	令和7年度
大項目⑦	⑦	子ども・子育て支援の充実（子ども・子育て支援新制度の円滑かつ持続的な実施）	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■待機児童0人を継続するための保育事業の推進や民間保育施設の整備推進、公立保育園の統廃合の検討。 ■放課後児童の居場所づくりを進めるための支援体制の継続。 ■支援が必要な子どもとその家庭を対象に、専門員による相談や訪問により総合的かつ継続的な支援を図る。
----	--

アクションプログラム	公立保育園の民営化を含めた統廃合の検討、放課後児童クラブと放課後子ども教室との一体的実施・連携実施及び地域子育て支援拠点事業・利用者支援事業（子育てコンシェルジュ）の継続、子ども広場（公設民営）を中心とした子育て支援拠点の充実、子ども家庭総合支援拠点の設置
------------	--

重要業績評価指標（KPI）	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	放課後児童クラブ・放課後子ども教室の継続（一体化）	年次目標	年	1	施設	1	1	1	1	1	1
	放課後児童クラブ・放課後子ども教室の継続（連携数）	年次目標	年	3	施設	3	3	3	3	3	3
	待機児童数（乳幼児保育）	年次目標	年	0	人	0	0	0	0	0	0
	待機児童数（学童保育）	年次目標	年	0	人	0	0	0	0	0	0
	子ども家庭総合支援拠点の継続	年次目標	年	1	箇所	0	1	1	1	1	1
	放課後子ども教室 児童・生徒登録者数	到達目標		120	人	125	157	37	43	41	33
	放課後子ども教室の協力する市民・団体数（コーディネーター）	到達目標		10	人	10	10	10	10	10	10
	放課後子ども教室の協力する市民・団体数（サポーター）	到達目標		146	人	146	147	41	55	71	82

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	放課後子ども教室推進事業（生涯学習課）	子どもたちが放課後等に安心・安全に過ごし、多様な体験活動を行う総合的な放課後対策を支援するため、放課後子ども教室事業を行った。 （4教室中2教室は、新型コロナウイルス感染症等の関係で中止）	
	教育・保育充実促進事業（子ども課）	就労形態の多様化に対応し、一時預かり、延長保育など多様な保育ニーズに合わせた事業を実施し、保育事業の充実を図った。	
	放課後児童健全育成事業（子ども課）	保護者の就労等の家庭の児童が放課後や夏休み等を安心して過ごせる居場所として学童クラブを開設し、就労と子育ての両立支援を行った。	
	子ども家庭総合支援拠点（子ども課）	令和2年度に設置し、支援が必要な子どもとその家庭を対象に、専門員による相談や訪問により総合的かつ継続的な支援を行った。	

大項目3	3	目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	自治体名	群馬県沼田市
大項目1	1	施策3-1 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援	検証年度	令和7年度
大項目⑧	⑧	出産・子育て時の経済的負担の軽減と多子世帯の支援	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■出産・子育てにかかる経済的負担を軽減し、本市の子育て世代を応援する制度として、第3子以降の保育料完全無料化制度の継続や子育て支援体制の充実を図る。
----	--

アクションプログラム	保育料の軽減、第3子以降の保育料完全無料化制度の継続実施
------------	------------------------------

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	第3子以降の保育料完全無料化	現状維持目標				第3子以降無料	第3子以降無料	第3子以降無料	第3子以降無料	第3子以降無料	第3子以降無料

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	なし（子ども課）	保育園、認定こども園、幼稚園等を利用する第3子以降の園児について、保育料を無料とし、多子世帯の経済的負担の軽減を図った。	

大項目3	3	目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	自治体名	群馬県沼田市
大項目2	2	施策3-2 仕事と生活の調和	検証年度	令和7年度
大項目①	①	職場における出産・子育て環境の整備	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■女性が働く環境の改善に努めるため、出産・子育ての休暇制度の運用改善指導を進める。 ■男性の育児休業取得を促進し、男性の育児に関する意識改革を図る。 ■乳幼児保育・学童保育の充実を進め、子育て世代が働き続けられる環境を整備する。 ■起業塾への女性参加促進により、女性起業の促進を支援する。
----	--

アクションプログラム	男女共同参画計画の推進、乳幼児保育・学童保育の充実支援、育児休業取得を促進するための企業奨励金の交付
------------	--

重要業績評価指標（KPI）	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	乳幼児保育・学童保育利用者数（乳幼児保育）	現状維持目標			人	1,137	1,133	1,044	1,001	957	913
	乳幼児保育・学童保育利用者数（学童保育）	現状維持目標			人	568	475	573	588	576	590
	ママ・パパの子育てを応援する企業奨励金	年次目標	年	12	件	13	18	11	10	13	7
	審議会等の女性委員登用率	到達目標		30	%以上	24.10	23.80	23.50	25.20	24.30	23.90

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	教育・保育充実促進事業（子ども課）	就労形態の多様化に対応し、一時預かり、延長保育など多様な保育ニーズに合わせた事業を実施し、保育事業の充実を図った。	
	子育てを応援する職場づくり支援事業（産業振興課）	女性の出産や子育てによる育児休業等の取得と男性の育児参加を促進するため、育児休業等を取得した従業員を雇用する中小企業に対して、その取得期間に応じて企業奨励金を交付した。	
	男女共同参画推進事業（市民協働課）	「沼田市第4次男女共同参画計画」における施策として、審議会等の女性委員の登用の促進を掲げ、委員改選のある審議会等の担当課宛に女性委員の積極的登用についての通知をするとともに、研修会等による意識啓発を図った。	
	放課後児童健全育成事業（子ども課）	保護者の就労等の家庭の児童が放課後や夏休み等を安心して過ごせる居場所として学童クラブを開設し、就労と子育ての両立支援を行った。	

大項目3	3	目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	自治体名	群馬県沼田市
大項目3	3	施策3-3 教育環境の充実	検証年度	令和7年度
大項目①	①	幼・小中高校教育における家庭や地域社会と連携・協働した教育課程の実施	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■幼稚園・小中高校教育において、本市の環境をいかした独自の教育を行うことで、内外に対し、本市での子育てに対しての優位性をつくり、転出抑制、転入促進を図る。 ■児童生徒の郷土への興味・関心や郷土に対する理解・愛情を深めるため、沼田市及び居住する各地域のよさや特色について学ぶ総合的・全体的なカリキュラムを学校ごとに構築する。 ■望ましい勤労観や職業観を身に付けるとともに、地域社会を支えることのできる人材の育成を進めるため、発達の段階に応じたキャリア教育の充実を図る。 ■地域の将来を担う人材を育成するとともに、地域の活性化を図るため、学校支援センターの機能をいかした地域学校協働活動を推進する。 ■若い世代が自らの将来に関心を持ち、結婚や出産を含めたライフデザイン（人生設計）の意識向上を図る。
----	--

アクションプログラム	沼田大好き！ふるさと学習の充実、キャリア教育の充実、学校支援センターの充実・コーディネーターの拡充、未来のライフデザインの啓発
------------	---

	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
重要業績評価指標（KPI）	カリキュラム履修児童・生徒数	年次目標	年	2,812	人	3,421	3,261	3,173	3,021	2,896	2,813

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	未来のライフデザイン啓発事業（子ども課）	命を産み育て未来を育む啓発事業として、結婚や出産を含むライフデザイン構築のための啓発動画の作成や、小中学生及び高校生を対象とする「赤ちゃんとのふれあい体験」を実施した。	
	ふるさと学習「ぬまた未来創造学」（学校教育課）	地域を愛し親しむ心、地域を誇りに思う心を育むために、自分が生まれ育ったふるさと沼田を知り、よさを学ぶ「ふるさと学習『ぬまた未来創造学』」を推進した。	
	地域学校協働本部事業（生涯学習課）	地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して活動できるように地域学校協働事業を行った。地域学校協働本部は、市内全小中学校区をすべて網羅できるように配置し、それぞれの本部に地域学校協働活動推進員を委嘱した。	

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
大項目1	1	施策4-1 市街地における活力ある経済・生活圏の形成	検証年度	令和7年度
大項目①	①	中心市街地の再生	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■中心市街地土地区画整理事業により、安心して暮らせる市街地の整備を推進する。 ■中心市街地に整備する「にぎわいの核」を拠点とした、交流による活性化を図る。 ■中心市街地に現存する空き店舗を活用し、起業支援、来訪者の増加を図り、にぎわいを創出する。
----	--

アクションプログラム	中心市街地土地区画整理事業、拠点施設の整備・利活用、空き店舗活用事業
------------	------------------------------------

重要業績評価指標（KPI）	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	にぎわいの核への来訪者数	年次目標	年	17	万人	14.17	13.35	13.63	21.40	17.30	18.30

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	中心市街地土地区画整理事業（都市計画課）	空洞化が進む中心市街地において、土地区画整理事業を手法として、土地の入替えと建物の更新を行いながら、道路等都市基盤の整備改善と居住環境の向上、商業等の活性化を図った。	
	中心市街地空き店舗活用事業（都市計画課）	沼田商工会議所と連携の上、中心市街地の空き店舗を活用し、本町通りの活性化と起業支援を行った。	
	中心市街地街なか再生関連推進事業（都市計画課）	地域商店街等で開催するイベントを支援することにより、中心市街地の活性化を図った。	

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
大項目1	1	施策4-1 市街地における活力ある経済・生活圏の形成	検証年度	令和7年度
大項目②	②	テラス沼田の利活用	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■市民活動の拠点として、多様な世代の活動や様々な市民活動を支援し、交流を促進するとともに、市民が気軽に利用できるスペースを提供する。 ■地域における子育て支援の拠点として、親と子のふれあいはじめ、子育て親子の相互交流や子育てサークル活動など交流の場を提供するとともに、子育てについての相談、情報提供・助言など支援を行う。 ■地震・豪雪・豪雨などによる災害発生時には、一時避難、応急措置を行うほか、支援物資の保管・輸送など、市民にとって安心・安全の拠点としての機能を果たす。 ■創業支援センターを設置し、創業前後における経営指導等サポート体制を構築するとともにインキュベーションオフィスを提供することで、市内での起業を後押しする。
----	--

アクションプログラム	市民活動拠点コミュニティテラスを核とした市民協働の推進、子ども広場の運営、創業支援センターの運営
------------	--

重要業績評価指標（KPI）	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	市民活動拠点コミュニティテラスの会議室・音楽スタジオの使用人数	年次目標	年	6,000	人	4,031	2,957	5,763	9,348	9,434	9,640

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	市民活動拠点コミュニティテラス管理事業（市民協働課）	多様な市民活動の場として、管理運営を行い、音楽スタジオや会議室の貸出しのほか、フリースペースを展示会で活用するなど、市民活動活性化に向けた施策を実施した。	

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
大項目2	2	施策4-2 人口減少等を踏まえた効率的な資産戦略	検証年度	令和7年度
大項目①	①	インフラの戦略的な維持管理・更新等の推進	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■沼田市公共施設等総合管理計画及びアクションプランに基づき、市内全域における施設の効率的・効果的な管理運営を行う。 ■P P P / P F I の活用を検討する。 ■管理橋梁等の定期点検及び橋梁長寿命化修繕計画に基づく事業の推進を図る。 ■市営住宅長寿命化計画に基づき事業の推進を図る。 ■都市公園施設長寿命化計画に基づき事業の推進を図る。 ■上下水道施設ストックマネジメント計画を策定する。
----	---

アクションプログラム	インフラ整備方針の決定、資産調査、台帳整備更新、資産の評価
------------	-------------------------------

重要業績評価指標（KPI）	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	老朽化した市営住宅の更新	到達目標		30	戸	4	8	18	26	33	37
	管理橋梁等点検：定期点検サイクル（1回／5年）の確立	到達目標		302	橋／5カ年	38橋（2巡目）	54橋（2巡目）	89橋（2巡目）	41橋（2巡目）	76橋（2巡目）	41橋（3巡目）
	都市公園長寿命化計画に基づく施設改修の向上：定期点検サイクル（1回／5年）の確立	到達目標	更新率	10	%増	42.30	46.10	50.20	54.70	63.70	76.80

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	公共施設等総合管理計画の推進（資産活用課）	第2期アクションプランに基づき、施設の更新（運動公園管理事務所、利根地区コミュニティセンター）、除却（千鳥転作促進研修施設、利根町第2生活改善センター）及び譲渡（追貝地区コミュニティセンター）を実施した。	
	橋梁補修事業（内楽橋）（建設課）	道路施設の法定点検により、早期の補修が必要と判定された橋梁の補修工事を実施した。	
	市営住宅長寿命化改善事業（建築住宅課）	十三割団地1戸、十王堂団地1戸、十三割第2団地2戸、計4戸を解体した。	
	都市公園整備事業（都市計画課）	沼田公園外2公園内の照明灯3基において電気器具等の更新を行うことにより安全な照明に努めた。また、公園施設長寿命化計画に基づき、運動公園外3公園内の施設等を更新し利用者の安全・安心を確保した。	

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
大項目2	2	施策4-2 人口減少等を踏まえた効率的な資産戦略	検証年度	令和7年度
大項目②	②	空き家対策の推進	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■空き家の解体促進を図る。 ■宅建協会と連携し、住宅の取得を希望する移住者による空き家の活用を図る。 ■健康な中高齢者の希望に応じた住み替え支援を行うため、日本版C C R Cについて検討する。
----	--

アクションプログラム	空き家解体補助金、住宅取得希望者への情報発信
------------	------------------------

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	空き家解体補助金による解体戸数	到達目標	延べ	100	戸	37	64	101	133	173	210

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	住宅・建築物耐震改修事業（空家対策事業）（建築住宅課）	空家所有者に適正管理を啓発するパンフレット送付により管理者の所在を把握。HP・広報で適正管理啓発。解体希望者には解体補助金を交付。その他、空家相談に応じ個別指導を行った。	

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
大項目2	2	施策4-2 人口減少等を踏まえた効率的な資産戦略	検証年度	令和7年度
大項目③	③	地域自治組織の設置	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■地区公民館等の既存施設の活用とあわせて、地域課題の解決、地域コミュニティの維持活性化を図るため、新たな枠組みによるまちづくり組織の設置について検討するとともに、人的・財政的支援など地域と行政との連携方法等について検討する。
----	--

アクションプログラム	新たなまちづくり組織の設置及び地域と行政との連携方法等について検討、モデル地区設置の検討
------------	--

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	地域自治組織の設置数	到達目標		10	カ所	0	0	0	0	0	3

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	地域自治推進事業（市民協働課）	令和 5 年 3 月に策定した「沼田市地域コミュニティビジョン」を基に、持続可能な地域の暮らしの実現に向けて、地域自治の推進を行った。地域づくりモデル地区の 3 地区（池田、薄根、川田地区）においては、パートナー協定の締結に向けた運営組織が設立され、白沢、利根地区、沼田地区の下町 3 か町では本格的な始動を目指し準備を行った。	

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
大項目2	2	施策4-2 人口減少等を踏まえた効率的な資産戦略	検証年度	令和7年度
大項目④	④	まちのまとまりの形成	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■都市計画マスタープランに基づき、あるべき土地利用の誘導を図る。 ■生活サービス機能や居住しやすい区域を集約し、都市のコンパクト化を推進する。
----	---

アクションプログラム	必要に応じて新たな用途地域等の指定及び変更見直し等を実施、まちのまとまりの形成
------------	---

重要業績評価指標（KPI）	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	都市計画マスタープランにおける中央地域への人口集約による人口比率の維持	到達目標		38	%	37.70	37.60	37.80	37.70	37.60	37.50

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	都市計画区域等見直し事業（都市計画課）	立地適正化計画の策定に着手し、居住誘導区域・都市機能誘導区域の設定や公共交通・生活サービス施設との連携を検討し、持続可能で暮らしやすい都市構造への転換を進めた。	

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
大項目3	3	施策4-3 地域資源をいかしたまちづくりの推進	検証年度	令和7年度
大項目①	①	観光受入れ窓口体制の強化（情報一元化、プログラム構築、プロモーション推進）	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■観光受入れ窓口の強化により、市内各所の観光資源等情報の一元化、来訪者に提供できる魅力的なプログラムの企画・運営、戦略に基づいたプロモーションの実施、周辺市町村等との連携調整を図る。 ■ホームページにおける観光ページにおいて、各種情報発信ツールを活用し、観光果樹園、自然や温泉などの豊富な観光資源、真田氏をいかしたまちづくりの情報発信を行う。 ■本市の観光振興の柱である「食」、「歴史」、「自然」を広くPRし、地域資源をいかした周遊ルートの整備、プログラムの開発を行う。
----	--

アクションプログラム	観光協会等と連携した情報発信の強化、観光プログラムの検討、観光プロモーションの実施等
------------	--

重要業績 評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	観光入込客数	年次目標	年	290	万人	277.49	154.16	160.09	199.83	237.26	243.26
	観光消費額	年次目標	年	57	億円	55.62	29.34	35.05	43.87	50.65	62.26
	市ホームページ観光関連ページビュー数	年次目標	年	90	万ビュー	62.18	62.45	65.06	74.60	50.34	51.16

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	観光宣伝事業（観光交流課）	新聞や雑誌等、対象地域を絞った宣伝・誘客を行った。	
	地域資源プロモーション事業（観光交流課）	首都圏へ赴き、旅行エージェントや雑誌社を招いたレセプション開催のほか、地元産品の魅力と沼田市の観光資源のPRを行った。	

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
大項目3	3	施策4-3 地域資源をいかしたまちづくりの推進	検証年度	令和7年度
大項目②	②	観光産業人材育成（ガイド育成）	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■観光産業を支える人材コーディネーターとして観光プログラムを企画・運営する人材やガイドとして来訪者をもてなす人材の育成を図る。 ■コーディネーター育成研修、ガイド育成研修により、地域内外の人材を育成し、観光を担う人材として活躍してもらうための観光事業者の受入れや観光産業の創業を促進する。
----	--

アクションプログラム	ガイド育成研修
------------	---------

重要業績評価指標（KPI）	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	ガイド育成研修会参加者	年次目標	年	250	人	225	154	130	156	105	92
	観光消費額〈再掲〉	年次目標	年	57	億円	55.62	29.34	35.05	43.87	50.65	62.26

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	定例研修会等の実施（観光交流課）	観光ガイド協会による定例研修会、現地研修等を実施し、会員の資質向上及び史跡、歴史等の調査・研究を行った。	

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
大項目3	3	施策4-3 地域資源をいかしたまちづくりの推進	検証年度	令和7年度
大項目③	③	観光まちづくりの推進（シビックプライドの醸成、地域への波及促進）	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■地域の生活に根ざした受入促進や観光まちづくりとして地域住民が参画する仕組みを構築し、観光振興を通じて地域住民のシビックプライド醸成、地域の農林業や商工業への波及を促進する。 ■本市にとっての重要な観光資源である老神温泉の活性化を図る。 ■えだまメンチやとんかつ街道など、本市ならではの「食」を通じた誘客活動を推進する。 ■NHK大河ドラマ「真田丸」効果により、沼田市の認知度が向上したため、広域的に連携し、「真田の里 沼田」の一層のPRに努める。
----	--

アクションプログラム	観光基本計画の進行管理、各地区での観光受入れ方策の検討、体験プログラムの構築、「食」商品の開発、真田に関するイベントの開催・観光看板デザインの統一化、老神温泉の再評価と活性化
------------	---

重要業績評価指標（KPI）	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	観光消費額〈再掲〉	年次目標	年	57	億円	55.62	29.34	35.05	43.87	50.65	62.26
	地域「食」商品取扱店・加盟店の増加	到達目標	延べ	15	店	22	22	23	25	24	25
	「真田の里 沼田」認知度	到達目標		50	%	29.40	未集計	25.80	未集計	31.60	30.10

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	真田街道連携事業（観光交流課）	真田街道推進機構を軸とした広域連携によりPRを行った。	

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
大項目3	3	施策4-3 地域資源をいかしたまちづくりの推進	検証年度	令和7年度
大項目④	④	地域間連携によるインバウンド推進	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■周辺市町村と連携したインバウンドの受入れ推進を図る。外国人に訴求するプログラムの検討、受入れにあたっての外国語や食事などの検討を行う。
----	--

アクションプログラム	地域間連携協議、プログラム検討、サイン・看板の外国語対応・整備、外国人食事対応検討
------------	---

重要業績 評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	外国人来訪者数	年次目標	年	1,700	人	1,928	291	342	522	1,165	1,670

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	観光宣伝事業（観光交流課）	インバウンド誘客に向けたツーリズムEXPOへの参加や観光庁の多言語整備事業を活用し、外国人記者を招き市内観光地の紹介文整備を行った。	

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目3	3	施策4-3 地域資源をいかしたまちづくりの推進	検証年度	令和7年度
小項目⑤	⑤	地域の歴史・街並み・文化・芸術等による地域活性化	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■文化財施設（生方記念文庫、旧沼田貯蓄銀行、旧土岐家住宅洋館及び旧日本基督教団沼田教会記念会堂）を中心市街地に「にぎわいの核」の一部として整備し、地域活性化を推進する。 ■沼田公園において、沼田城址としての歴史的背景を踏まえ、上位史跡指定を視野に入れながら沼田城本丸付近の発掘調査の継続や遺構を明らかにするとともに、市民憩いの場、歴史文化を体験できる場として整備する。 ■沼田公園から沼田市歴史資料館、にぎわいの核までを歴史巡りの名所として広くPRしていく。 ■郷土の生んだ偉大な芸術家の埋もれている作品を掘り起こし、広く市民に紹介することにより、その功績を後世に伝えとともに、芸術文化の振興を図る。 ■上から見渡せる日本有数の河岸段丘を観光名所のひとつとして、広くPRしていく。
----	---

アクションプログラム	拠点施設の整備（生方記念文庫、旧沼田貯蓄銀行、旧土岐家住宅洋館、旧日本基督教団沼田教会記念会堂、沼田城址）、展覧会・講演会の開催・図録の発行
------------	--

重要業績 評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	沼田市歴史資料館の来館者数	年次目標	年	7,000	人	11,241	4,312	3,928	3,726	3,568	4,470

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	沼田城遺跡発掘調査事業（文化財保護課）	平成30年度から令和5年度まで実施した発掘調査の成果を『沼田城跡 調査報告書』にまとめた。	
	生方記念文庫管理事業（文化財保護課）	企画展を拡大して沼田市市制施行70周年記念事業「大正ロマンノスタルジーフェア」を開催し、各文化財施設において関連行事を実施した。	
	上之町文化財施設管理事業（文化財保護課）	建物見学ツアーや季節のイベントを開催し、歴史的建造物の魅力を発信した。	

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
大項目3	3	施策4-3 地域資源をいかしたまちづくりの推進	検証年度	令和7年度
大項目⑥	⑥	スポーツ・健康づくりによる地域活性化	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■テラス沼田トレーニングプラザを市民の健康づくり、体育・スポーツ関連施設の拠点の一つと位置付け、複数の行政分野・団体等と連携を図りながら、市民の健康増進とスポーツ振興を図る。 ■健康なまちづくり実現のため、スマートウェルネス推進事業の取り組みを進める。 ■市民の誰もがスポーツに参加しやすい環境を構築する。
----	--

アクションプログラム	スポーツ相談窓口の設置、スポーツの専門家による出張プログラムの実施、テラス沼田の階段を利用した健康づくり、活動量計を活用したウォーキングやラジオ体操など日常的に継続して取り組める運動の普及、保健福祉センター・テラス沼田を核とした健康づくりの拠点整備、行動変容継続のための健康増進インセンティブの充実、(仮称)武道場 ※当時の整備を行い、沼田市民体育館・運動公園等の拠点施設との連携構築に取り組む
------------	---

重要業績評価指標（KPI）	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	テラス沼田トレーニングプラザの利用者数	年次目標	年	4.20	万人	3.20	2.38	2.48	2.91	3.16	3.38
	活動量計利用者数	到達目標	延べ	2,000	人	1,158	1,292	1,521	1,675	1,844	1,700
	スポーツ施設利用回数	年次目標	年	2	万回	2.07	1.44	1.30	2.08	2.19	2.36

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	テラス沼田トレーニングプラザ（資産活用課）	地域住民の健康づくり、体力づくり、コミュニティの場として、関係所属・市民団体等と連携した事業の実施や施設の無料開放など、会員数増に向けた取り組みを行いながら、トレーニングプラザ（ミズノウエルネス沼田）を運営した。	
	市民体育館管理事業、社会体育施設管理事業及び有料公園施設管理事業（スポーツ振興課）	市民体育館等のスポーツ施設の適切な維持管理を行い、安全・安心に施設を利用できる環境を整え、健康増進・スポーツ振興を図るもの。	

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
大項目4	4	施策4-4 地域の特性に応じた拠点の形成と交通ネットワークの充実	検証年度	令和7年度
大項目①	①	公共交通の充実	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■市内公共交通の充実を図り、高齢者や子どもたちの生活利便性を高める。特に中心市街地から離れた地域における生活を担保するための基盤として、必要に応じ「デマンド交通」など多様な運行方法を取り入れた交通のあり方を検討、実践し路線バス運行の改善に努める。
----	---

アクションプログラム	市全域での公共交通のあり方を検討、公共交通ルートの改善、デマンド運行の導入、隣接3村との協力体制の維持発展、沼田・前橋間的高速バス運行費補助
------------	--

重要業績評価指標（KPI）	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	公共交通空白地域の解消	到達目標	延べ	11	力所	11	11	11	11	11	11
	委託路線バス利用者数の維持	年次目標		5	万人	4.53	3.63	3.72	2.90	3.30	3.65

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	市町村乗合バス運行事業（企画政策課）	地域住民の移動手段を確保するため、バス事業者に委託してデマンドバス及び路線バス6路線を運行した。また、川場村循環線及び昭和村循環線の運行費の一部負担を行うとともに、高速バスアップル号の運行費の一部補助を行った。	

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
大項目4	4	施策4-4 地域の特性に応じた拠点の形成と交通ネットワークの充実	検証年度	令和7年度
大項目②	②	地域防災力の充実・強化	調査開始日	令和7年8月29日

目標	■消防団を中核とした地域防災力の充実強化及び地域コミュニティの維持活性化を図る。 ■災害時等における住民への情報伝達手段の確保・拡充を図る。
----	--

アクションプログラム	消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ付積載車・機械器具置場の更新、団員確保、緊急告知 F M ラジオの追加整備、防災情報伝達手段の多重化
------------	--

重要業績評価指標（KPI）	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	消防団員の確保	到達目標		812	人	785	770	763	752	682	683
	緊急告知FMラジオの配置	年次目標	全世帯		%	15	16	17	22	22	22
	自主防災会の整備	年次目標	全地区		%	94.50	95.60	96.70	97.80	98.90	100

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	消防団員の確保（地域安全課）	広報等を活用した消防団活動の紹介により、消防団のPRに努めた。また、分団毎に地域行事へ積極的に参加し、消防団の活性化を図った。	
	緊急告知 F M ラジオの配備（地域安全課）	緊急告知FMラジオを希望世帯へ配布したほか、出前講座や各種イベント会場において啓発を行った。	
	自主防災会の整備（地域安全課）	災害発生時に円滑な防災活動を実施するために、防災専門官の防災講座等により、市民の防災意識の高揚と防災行動力の向上を図りながら自主防災会の設立を図った。	